

公立幼稚園のあり方を検討するための
保護者アンケート集計結果及び分析に
ついて

報告書

平成23年1月

教育総務部教育総務課

第1章 アンケートの集計・分析に関する報告----- 1

第2章 資料編 ----- 17

・アンケート実施要領

・アンケート用紙

第1章 アンケートの集計・分析に関する報告

1 アンケートの実施から分析までの経過

アンケートは、今後の就学前教育における公立幼稚園の方向付けと方策を検討するため、平成22年8月下旬から10月上旬にかけて、公立幼稚園及び公立保育園の保護者、並びに公立幼稚園で実施している未就学園児交流に参加された保護者、市内3か所のポケット21を利用された保護者、コミュニティ保育に参加されている保護者を対象に実施しました。

回収したアンケートは、幼稚園、保育園、こども健康部保育課、教育総務部教育総務課及び教育指導課の職員で集計・分析をしたものです。

2 アンケート回収状況

	配布数	総回収数	有効回収数	無効数	有効回収率 (%)
幼稚園保護者	1,382	1,154	1,154	0	83.50
保育園保護者	490	400	400	0	81.63
未就学園児保護者	730	662	662	0	90.68

3 アンケートの属性について

	性別	20代	30代	40代	50代以上	合計	回収数
幼稚園保護者 アンケート	男	0	9	5	3	17	1,154
	女	129	778	192	1	1,100	
	未回答					37	
保育園保護者 アンケート	男	2	14	12	1	29	400
	女	74	231	52	4	361	
	未回答					10	
未就学園児保護者 アンケート	男	0	1	2	0	3	662
	女	110	466	62	2	640	
	未回答					19	

4 アンケートの分析について

①幼児施設の検討と選定についての分析について

公立幼稚園及び未就学園児の保護者が公立幼稚園を選択する理由として、「自宅に近い」、「金銭的負担が少ない」の順に高く、公立幼稚園の保護者アンケートでは「小学校に進学することを考えた際に子どもに戸惑いがない」、未就学園児の保護者アンケートでは「近所の知り合いの子や兄弟が通っている」に対しても多くの回答が得られ、保護者は、子どもが戸惑いなく幼稚園から公立小学校へ進学することに高い期待を抱いている（表1、表3参照）。

保護者が私立幼稚園を選択する理由として、未就学園児の保護者アンケートでは、「3年保育を実施している」、「自宅に近い」、「送迎バスがある」の順に高く、保護者は、3年保育や通園における利便性に高い期待を抱いている（表3参照）。

保護者が保育園を選定する際は、自宅や勤務地の関係から「家・会社等から近い」が一番高く、「雰囲気が良い」、「生活習慣が身につく」が続く。保護者は、地理的な利便性を一番の選定理由としながらも、子どもが雰囲気の良い施設で規則正しい生活習慣を身につけることも期待している（表2参照）。

表1 幼稚園を選んだ理由（幼稚園保護者アンケートから）

項 目	回答数	%
ア 自宅に近い	826	24.07
イ 職場に近い	8	0.23
ウ 金銭的負担が少ない	703	20.49
エ 保育園に就園できなかった	54	1.57
オ 近所の知り合いの子や兄弟が通っている	371	10.81
カ 様々な行事等による地域との交流がある	89	2.59
キ 雰囲気が良い	77	2.24
ク たくさん遊ばせてくれる	71	2.07
ケ 園児が明るい	22	0.64
コ 評判が良い	15	0.44
サ 園の先生方の対応が良い	59	1.72
シ 保護者同士の関わりができる	89	2.59
ス 保育内容・教育内容がよい	27	0.79
セ 小学校に進学することを考えた際に、子どもに戸惑いがない	624	18.19
ソ 小・中学校と連携している	258	7.52
タ 子どもの学ぶ力を伸ばす教育が実践されている	11	0.32
チ 基本的な生活習慣を身に付けてくれる	44	1.28
ツ 子どもの様子や成長に関する不安に対して、相談などができる体制	30	0.87
テ その他	53	1.54
合 計	3,431	100.00

表2 保育園を選んだ理由（保育園保護者アンケートから）

項目	回答数	%
ア 家・会社等から近い	365	32.88
イ 生活習慣が身につくから	138	12.43
ウ 雰囲気が良い	205	18.47
エ 評判が良い	90	8.11
オ 長時間預かってくれる	71	6.40
カ 保育、教育内容が良い	81	7.30
キ 園庭が広い	96	8.65
ク しつけがしっかりしている	11	0.99
ケ その他	53	4.77
合計	1,110	100.00

表3 公立幼稚園・私立幼稚園を選ぶ理由（未就学園児保護者アンケートから）

項目	公立幼稚園		私立幼稚園	
	回答数	%	回答数	%
ア 自宅に近い	443	27.86	17	10.90
イ 職場に近い	2	0.13	1	0.64
ウ 金銭的負担が少ない	331	20.82	4	2.56
エ 送迎バスがある	16	1.01	16	10.26
オ 給食がある	35	2.20	7	4.49
カ 長時間預かってくれる	16	1.01	5	3.21
キ 3年保育を実施している	17	1.07	31	19.87
ク 近所の知り合いの子や兄弟が通っている	177	11.13	8	5.13
ケ 様々な行事等による地域との交流がある	40	2.52	1	0.64
コ 雰囲気が良い	52	3.27	5	3.21
サ たくさん遊ばせてくれる	55	3.46	1	0.64
シ 園児が明るい	20	1.26	3	1.92
ス 評判が良い	27	1.70	7	4.49
セ 園の先生方の対応が良い	64	4.03	13	8.33
ソ 保護者同士の関わりができる	27	1.70	1	0.64
タ 保育内容・教育内容がよい	36	2.26	13	8.33
チ 小学校に進学することを考えた際に、子どもに戸惑いが少ない	73	4.59	3	1.92
ツ 小・中学校と連携している	81	5.09	1	0.64
テ 子どもの学ぶ力を伸ばす教育が実践されている	19	1.19	10	6.41
ト 基本的な生活習慣を身に付けてくれる	40	2.52	6	3.85
ナ 子どもの様子や成長に関する不安に対して、相談などができる体制	19	1.19	3	1.92
合計	1,590	100.00	156	100.00

②公立幼稚園・公立保育園に対する役割や要望についての調査

保護者は、幼稚園・保育園・未就学園児の区別なく、幼稚園や保育園に対して期待する役割として、「幼児期にふさわしい遊びや生活」、「子どもの学ぶ力を伸ばす教育」、「小学校へスムーズに移行するための教育」を挙げている（表4参照）。この保護者の期待は、公立幼稚園に特に要望する内容、特に身につけて欲しいもの、保育内容に期待するものとしての「小学校との連携の充実」、「思いやりや協調性」、「人の話を聞く、伝えるなどの言語活動の基礎」へと繋がっている（表5、表6参照）。また、公立幼稚園の保護者の中で、私立幼稚園を検討した保護者においても同様の傾向がみられる（表6参照）。

さらに、「一人一人を大切に作る保育」に対する要望も高く、保護者が幼児教育に対する要望について、幼稚園・保育園の区別がないことが伺える（表5参照）。

その他、保護者は公立幼稚園に対して「給食の対応」、「3歳児保育」も要望している（表5参照）。「給食の対応」では小学校への繋がりや、保護者の多忙からなる労力軽減が伺われる。「3歳児保育」の要望からは、社会に適応可能とされている3歳から同世代の子ども達と早期から関わらせ、年齢に則した育ちの場が提供されることや、保護者のニーズに即した対応を望んでいる保護者が多いことが伺える（幼稚園・保育園に今後期待する役割 その他意見参照）。

表4 幼稚園（又は保育園）に今後期待する役割（幼稚園保護者・未就学園児保護者・保育園保護者アンケートまとめ）

項 目	幼稚園保護者		未就学園児保護者		保育園保護者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
ア 幼児期にふさわしい遊びや生活	1,034	30.58	563	30.99	341	29.27
イ 子どもの学ぶ力を伸ばす教育	815	24.11	419	23.06	288	24.72
ウ 小学校へスムーズに移行するための教育	797	23.57	383	21.08	227	19.48
エ 様々な行事による地域との交流	329	9.73	206	11.34	111	9.53
オ 教員の専門性向上	133	3.93	54	2.97	51	4.38
カ 子育てについての相談体制	137	4.05	76	4.18	92	7.90
キ 保護者（親）の家庭生活等に関する相談体制	26	0.77	22	1.21	15	1.29
ク 保護者のつながりを広げる場	92	2.72	94	5.17	27	2.32
ケ その他	18	0.53	0	0.00	13	1.12
合 計	3,381	100.00	1,817	100.00	1,165	100.00

【幼稚園に今後期待する役割 その他意見】幼稚園保護者

- ・保育内容（運動、生活習慣、雰囲気、協調性、異年齢交流など）の充実や工夫（同様意見+6）
- ・保護者の負担（通園バス、PTA活動など）軽減（同様意見+3）
- ・保育時間の延長

【幼稚園に今後期待する役割 その他意見】未就学園児保護者

- ・異年齢保育、異年齢児との関わり

【保育園に今後期待する役割 その他意見】 保育園保護者

- ・ 保育内容（運動、生活習慣、雰囲気、協調性、異年齢交流など）の充実や工夫（同様意見＋ 8）
- ・ 祝日の開園や病児保育（同様意見＋ 1）
- ・ 普段の保育の保育生活の様子を見ること（ビデオ収録などをして見せてほしい）
- ・ 現状で満足

表5 幼稚園・保育園に要望するもの（幼稚園保護者・未就学園児保護者・保育園保護者アンケートまとめ）

項 目	幼稚園保護者		未就学園児保護者		保育園児保護者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
	幼稚園に対して要望するもの				保育園に対して要望するもの	
ア 3歳児保育	434	12.97	273	18.25	-	-
イ 給食の対応	781	23.35	365	24.40	-	-
ウ バス通園	272	8.13	131	8.76	-	-
エ 少人数保育	274	8.19	145	9.69	-	-
オ 小学校との連携の充実	353	10.55	191	12.77	133	17.50
カ 一人一人を大切にする保育	545	16.29	346	23.13	354	46.58
キ 異年齢交流	171	5.11	127	8.49	179	23.55
ク 教員・事務員の増員	168	5.02	57	3.81	65	8.55
ケ 駐車場完備・確保	308	9.21	127	8.49	-	-
コ その他	38	1.14	7	0.47	29	3.82
回答なし	1	0.03	0	0.00	0	0.00
合 計	3,345	100.00	1,496	100.00	760	100.00

【幼稚園に特に要望すること その他意見】 幼稚園保護者

- ・ 保育内容、行事の充実や工夫（同様意見＋ 10）
- ・ 預かり保育等の充実、長時間保育の導入（同様意見＋ 7）
- ・ ひらがななどの教育（同様意見＋ 2）
- ・ 設備の充実・教員等に負担をかけない保育しやすい環境・教室の改善（同様意見＋ 2）
- ・ 園庭遊具の補充、充実（同様意見＋ 1）
- ・ クラスの冷暖房完備（同様意見＋ 1）
- ・ P T Aの負担軽減。
- ・ 男性の教員の配置
- ・ 保育園との連携
- ・ 現状で満足

【幼稚園に特に要望すること その他意見】 未就学園児保護者

- ・ 保育内容の充実や工夫（同様意見＋ 2）
- ・ 保護者の負担（P T A活動など）軽減

【保育園に特に要望すること その他意見】 保育園保護者

- ・保育内容（運動、生活習慣、雰囲気、協調性、異年齢交流など）の充実や工夫（同様意見＋13）
- ・祝日の開園や病児保育（同様意見＋1）
- ・保育料金値下げ（同様意見＋1）
- ・入園基準の緩和
- ・保育時間延長
- ・一人親家庭の（児童を含めての）交流
- ・保護者と先生との面談頻度の増加
- ・現状で満足

表6 幼稚園で特に身につけて欲しいもの（幼稚園保護者・未就学園児保護者アンケートまとめ）

項目	幼稚園保護者				未就学園児保護者	
	幼稚園保護者全体		うち私立検討保護者		回答数	%
	回答数	%	回答数	%		
ア 挨拶や返事	473	13.74	110	13.46	241	13.06
イ 食事や着脱衣などの基本的な生活習慣	131	3.80	36	4.41	92	5.02
ウ 思いやりや協調性	716	20.80	172	21.05	409	22.34
エ 友達関係	460	13.36	118	14.44	272	14.86
オ 集中力や忍耐力	288	8.36	60	7.34	149	8.14
カ 人の話を聞く、伝えるなどの言語活動の基礎	477	13.85	103	12.61	214	11.69
キ 健康な体づくり	141	4.10	41	5.02	89	4.86
ク 自然や友達などを大切にする優しさ	518	15.05	122	14.93	274	14.96
ケ 意欲や態度	101	2.93	18	2.20	67	3.66
コ 文字・数字等に関心を持つ保育	124	3.60	33	4.04	24	1.31
サ その他	12	0.35	4	0.49	0	0.00
回答なし	2	0.06	0	0.00	0	0.00
合計	3,443	100.00	817	100.00	1,831	100.00

【幼稚園で特に身につけてほしいもの、保育内容で期待するもの その他意見】 幼稚園保護者

- ・集団生活におけるルール、達成感、遊びなど（同様意見＋4）
- ・独創性、工夫、表現力を伸ばす保育（同様意見＋2）
- ・体操教室などの体力づくり
- ・いじめに繋がりそうな行動を注意すること
- ・愛情のある保育

表7 保育園の教育やしつけに対しどのような期待をしているか（保育園保護者アンケート）

項 目	回答数	%
ア 安心して預けられる	289	23.44
イ 友達と仲良くする	162	13.14
ウ 規則正しい生活ができる	138	11.19
エ 異年齢児とのかかわりがある	45	3.65
オ しつけをしてくれる	17	1.38
カ 思いやりや道徳心を育てる	213	17.27
キ あいさつやお礼をきちんと言える	118	9.57
ク 運動能力や体力を高めること	54	4.38
ケ 子どもの興味・関心を伸ばすこと	194	15.73
コ その他	3	0.24
合 計	1,233	100.00

【保育園の教育やしつけに対しどのような期待をしているか その他意見】 保育園保護者

- ・外国文化や人との交流
- ・心の強いくじけない子を育てること（人間力）
- ・子供が安心して飛び込んでいける保育者の育成

③女性の就労増加に伴う、保育時間等に対する保護者のニーズを調査する

幼稚園及び未就学園児の保護者アンケートでは、「フルタイムで働いている」及び「アルバイト・パートをしている」は全体の2割弱の割合である（表8参照）。

幼稚園の預かり保育については、幼稚園の保護者の大部分から「有効な制度だと思う」と認識されているが、（表11参照）、幼稚園及び未就学園児保護者から「頻繁に利用している」又は「頻繁に利用する」との回答を得たのは2割程度である（表9、10参照）。子どもが慣れた所で預かってもらえるという安心感は、ときどき利用する保護者からも、利用しない保護者からも大きいものであると考える。しかし、預かり保育の現状については、「料金の負担軽減」や「夏休みなどの実施」の要望が寄せられている（表13参照）。また、その他意見には土曜日を含めた毎日の実施、預かり保育の時間設定の延長について要望が多い（預かり保育制度に特に要望するものその他意見参照）など、今後の検討課題もあり、柔軟な対応が必要であると考え

表8 仕事又はアルバイト・パートについて（幼稚園保護者・未就学園児保護者・保育園保護者アンケートまとめ）

項 目	幼稚園保護者		未就学園児保護者		保育園保護者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
ア フルタイムで働いている	29	2.51	37	5.59	227	57.47
イ アルバイト・パートをしている	181	15.68	63	9.52	164	41.52
ウ 働いていない	867	75.13	457	69.03	4	1.01
回答なし	77	6.67	105	15.86	0	0.00
合 計	1,154	100.00	662	100.00	395	100.00

表9 預かり保育を利用しているか（幼稚園保護者アンケートから）

項 目	回答数	%
ア 頻繁に利用している	70	17.77
イ ときどき利用している	176	44.67
ウ 利用していない	148	37.56
合 計	394	100.00

表10 幼稚園の預かり保育又は保育園の一時保育を利用するか（未就学園児保護者アンケート）

項 目	回答数	%
ア 頻繁に利用する	28	19.05
イ ときどき利用する	66	44.90
ウ 利用しない	11	7.48
エ まだ分からない	26	17.69
回答なし	16	10.88
合 計	147	100.00

表1 1 現在の預かり保育制度についてどう感じているか（幼稚園保護者アンケート）

項 目	回答数	%
ア 有効な制度だと思う	252	70.99
イ 料金が高額になり利用しにくい	52	14.65
ウ 家族や親戚などの協力があり必要と感じない。	20	5.63
エ 仕事等の勤務時間を調整しているため必要と感じない	11	3.10
オ その他	20	5.63
合 計	355	100.00

【預かり保育制度についてどう感じているか その他意見】 幼稚園保護者

- ・保育日、保育時間の拡充（土日曜日、夏休み、朝夕時間延長など）（同様意見＋14）
- ・容易に預けられる制度への変更（料金軽減、急な申し込み、園児の兄弟の預けなど）（同様意見＋4）
- ・保育内容の充実（保育士の数、給食導入、プログラムなど）（同様意見＋1）
- ・現状で満足（同様意見＋1）

表1 2 仕事等の都合で預かり保育以外に保育園の一時保育を利用しているか（幼稚園保護者アンケート）

項 目	回答数	%
ア 頻繁に利用している	15	4.62
イ ときどき利用している	41	12.62
ウ 利用していない	269	82.77
合 計	325	100.00

表1 3 預かり保育の制度について特に要望するもの（幼稚園保護者・未就学園児保護者アンケートまとめ）

項目	幼稚園保護者		未就学園児保護者	
	回答数	%	回答数	%
ア 時間の延長	154	13.34	79	11.93
イ 預かり保育室の環境の充実	105	9.10	97	14.65
ウ 料金の負担軽減	434	37.61	235	35.50
エ 夏休みなどの実施	313	27.12	112	16.92
オ 土曜日の実施	48	4.16	34	5.14
カ その他	82	7.11	14	2.11
回答なし	18	1.56	91	13.75
合 計	1,154	100.00	662	100.00

【預かり保育制度に特に要望するもの その他意見】 幼稚園保護者

- ・ 保育日、保育時間の拡充（土日曜日、夏休み、朝夕時間延長など）（同様意見＋ 3 1）
- ・ 現状で満足（同様意見＋ 8）
- ・ 保育内容の充実（保育士の数、給食導入、プログラムほか）（同様意見＋ 5）
- ・ 容易に預けられる制度への変更（料金軽減、急な申し込み、園児の兄弟の預けなど）（同様意見＋ 4）
- ・ 利用したことがないのでわからない（同様意見＋ 3）

【預かり保育制度に特に要望するもの その他意見】 未就学園児保護者

- ・ 保育日、保育時間の拡充（土日曜日、夏休み、朝夕時間延長など）（同様意見＋ 4）
- ・ 保育内容の充実（保育士の数、給食導入、プログラムほか）（同様意見＋ 2）
- ・ 容易に預けられる制度への変更（料金軽減、急な申し込み、園児の兄弟の預けなど）（同様意見＋ 1）

④幼児数・クラス数及び就園率の視点から公立幼稚園の維持について保護者の考えを調査する

幼稚園の保護者は、1クラスにおける幼児数に関して、現在の幼稚園設置基準における35人以下という基準からさらに下回り、21人～25人を適当であると考えている(表14参照)。この傾向は、幼稚園に特に要望するものとして、「一人一人を大切にする保育」に対して多くの保護者が回答していることと関連し(表5参照)、少人数保育に対する保護者の要望の高さを示していると考えられる。

幼稚園、未就学園児及び保育園の保護者全てにおいて、「幼稚園の一部を保育園へ移行する(保育園化)」、が一番高く、幼稚園及び未就学園児保護者では、「現状のまま、公立幼稚園を14園で維持する(現状維持)」が2番目に高い(表15、16参照)。

現在の女性の就労増に伴う待機児童問題や地域社会のつながりの希薄化などの社会情勢から、多くの保護者が子どもの受け入れ施設としての公立幼稚園の必要性、生活スタイルに合わせた保育時間のあり方に期待しており、幼稚園の教室を利用した長時間保育の導入について、多くの期待や要望が伺える(その他意見参照)。

表14 理想とする1クラスの園児数(幼稚園保護者アンケート)

項 目	回答数	%
ア 10～15人	36	3.10
イ 16～20人	330	28.37
ウ 21～25人	563	48.41
エ 26～30人	207	17.80
オ 31～35人	27	2.32
合 計	1,163	100.00

表15 公立幼稚園の今後の在り方について(幼稚園保護者・未就学園児保護者・保育園保護者アンケートまとめ)

項 目	幼稚園保護者		未就学園児保護者		保育園保護者	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
ア 公立幼稚園の一部を民間幼稚園へ移行する (公立幼稚園と民間幼稚園と併存)	71	6.15	91	13.75	15	4.23
イ 公立幼稚園を民間業者に経営を委託する (委託化)	20	1.73	32	4.83	7	1.97
ウ 公立幼稚園を幼児数に合わせて統廃合して減らす (統合廃園)	127	11.01	55	8.31	39	10.99
エ 幼稚園の一部を保育園へ移行する (保育園化)	504	43.67	215	32.48	233	65.63
オ 現状のまま、公立幼稚園を14園で維持する (現状維持)	351	30.42	181	27.34	36	10.14
カ その他	59	5.11	24	3.63	8	2.25
回答なし	22	1.91	64	9.67	17	4.79
合 計	1,154	100.00	662	100.00	355	100.00

表16 公立幼稚園の今後の在り方について その他意見
 (幼稚園保護者・未就学園児保護者・保育園保護者アンケートまとめ)

項 目	幼稚園保護者	未就学園児保護者	保育園児保護者
幼稚園の一部を保育園へ移行すること、こども園化、幼保一体化の推進についての意見	35	6	17
統廃合反対、幼稚園14園を存続すべきという意見	23	1	1
統廃合に際し、バス通園整備、駐車場の確保、保育内容の充実などの意見	10	2	1
幼稚園の統廃合容認の意見	6	2	3
公立幼稚園の民営化に関する意見	2	0	1
小学校に幼稚園を入れる意見	4	2	0
幼稚園施設の多目的利用の意見	2	0	0
よくわからない	5	1	0

【その他意見】幼稚園保護者

○保育内容について

- ・公立幼稚園の3年保育の実施（同様意見+29）
- ・給食の導入（同様意見+27）
- ・幼稚園の保育内容、行事等の充実、改善要望（アピール不足、預かり保育、園庭開放含む）（同様意見+27）
- ・私立幼稚園のようなひらがな、英語、体操などの学ぶ力の向上（同様意見+11）
- ・少人数保育の実施（同様意見+6）
- ・幼児期の子ども達には、たくさん遊んでほしい（同様意見+5）
- ・子ども一人一人の個性を伸ばす保育、きめ細かい保育の推進（同様意見+3）
- ・先生を2人体制にしてほしい（30人以上の場合）

○こども園・幼保一体化・保育時間・公立幼稚園について

- ・短時間保育と長時間保育の設定、保育時間の見直し（同様意見+4）
- ・こども園化の反対、改善など（同様意見+4）
- ・こども園における保育園保護者とのPTA行事等に関する改善（同様意見+3）
- ・朝の通園時間の改善（同様意見+1）

○その他

- ・バス通園、駐車場の整備（同様意見+30）
- ・公立幼稚園は経済的な視点からも必要である（同様意見+14）
- ・PTA活動、園行事が多いことに対する不満、活動内容改善（同様意見+9）
- ・現状で満足（同様意見+7）
- ・エアコンなど施設面の向上（同様意見+6）
- ・セキュリティ（遊具、施設、ガードレール、カーブミラーほか）の向上（同様意見+3）
- ・幼稚園と小学校が近接しているため連携のメリットがあると感じている（同様意見+3）
- ・保育園入所条件の緩和、入園出来やすくしてもらいたい（同様意見+1）
- ・幼稚園内の衛生面の向上（同様意見+1）
- ・教員の質の向上（同様意見+1）
- ・幼児教育の無償化、公立と私立の保育料の差について（同様意見+1）
- ・園長兼務に関する意見
- ・アンケートの設問に対する意見

【その他意見】未就学園児保護者

○保育内容について

- ・公立幼稚園の3年保育の実施（同意見+17）
- ・給食の導入（同意見+4）
- ・民間幼稚園の良いところを公立でも整え、魅力的な幼稚園を作って欲しいです。
- ・公立幼稚園の一園一園が特色のある園にし、魅力ある幼稚園づくりを目指す（その園にしかないもの、行事等）
- ・週3，4日で未就学園児教室の実施

○こども園・幼保一体化・保育時間・公立幼稚園について

- ・働きたい人は沢山います。保育園を増やしてもらいたい（同様意見+1）
- ・公立幼稚園をこども園にしていけないでしょうか。つるまきこども園を利用してとても良いと思いました。保育園の子どもと一緒に遊ぶ機会があるし、小学校に進むときには全く不安がありませんでした。公立の園はどこも小学校に近接しているからなくすのはもったいない。
- ・働きながら子育てする人も増えるので、保育園と一体になっているこども園にしていけばよいと思う
- ・幼・保の子どもは関係なく遊べて保育内容も区別することないと思う。
- ・こども園にするのは、保育園重視で、幼稚園のよさが無くなる。
- ・民間は高いので、余り利用できない
- ・公立の一時預かりを増やしてほしい

○その他

- ・バス通園、駐車場の整備（同様意見+2）
- ・ご近所の方から、公立幼稚園の良い評判を聞いたが、もっと具体的に良さをアピールすべきでは？現状で、公立の内容を知る手だてがないのが残念
- ・保育園にスムーズに入れるようにしてほしい
- ・秦野市の教育環境が良いため、秦野市在住を決めたのに統廃合などにより減ると残念
- ・水筒を持たせたい

【その他意見】 保育園保護者

○保育内容について

- ・ 公立幼稚園の3年保育の実施
- ・ 30人学級の推進
- ・ 一時都内におり公立幼稚園が民間に委託したばかりの時の園を見学しましたが、運営方法等で保護者と園が争い、結果子どもが通園できないなどとてもみにくい様子でした。皆が私立に通わせたいのは、その園それぞれの特長があり、子どもの個性を伸ばす意欲が見られるからだと思います。公立の園でもそれぞれの園で力を入れる事をみつけ、子どもの年齢にとられず教育や体力づくりに力を入れて頂ければと思います。(ヨコミネ式など) 保護者からのクレーム等でなんでも平等になりがちの様ですが、それは子どもの成長になりません。“子ども”としてではなく、将来国を育てる “人材”として育てる意識で教育に取り組んで頂きたいと思います。

○こども園・幼保一体化・保育時間・公立幼稚園について

- ・ 幼稚園より長時間預かってくれる保育園を希望する保護者は、今後増えてくるのではないのでしょうか(同様意見+3)。
- ・ 3人の子どものうち、上の2人は大根幼稚園に通園していました。仕事の為に預かり保育を利用していました。しかし、利用する子どもが少なく広々と遊べるのはいいのですが、寂しいというか活気を感じる事が出来ませんでした。又、クラスのたくさんのお母さんが迎えに来るので取り残された感が子どもは持っていたような気がします。部屋は余っていて、もったいないと感じました。大根幼稚園も保育と併用したらいいのにと思ったことがあります。3人目の子どもは、ひろはたこども園で良かったと思っています。先生は元気に挨拶してくれるし、夕方にお迎えに行っても、子ども達が元気に走ってり遊んでいて活気を感じます。幼稚園と保育園の概念も180度変わりました。入園する時に先生と話をし、昼寝をしてお迎えを待つクラスと早く帰るクラスの違いで、基本は同じです等の話を聞いてさらに安心できました。
- ・ 幼稚園、保育園はもともと役所の管理課が違うため、一体化するのは無理がありすぎる。幼稚園は幼稚園として、保育園は保育園として別に扱うべき。別でない扱えない。結局、現場で働いている先生や保護者にしか現状は分からず、管理している役所には到底分からないと思う。幼保一体化のメリットは役所の経費削減くらいにしかになってない。その場に携わる人には何のメリットもありません。
- ・ 働く親の数から考えれば、幼稚園を保育園化すべき。そもそも秦野市は、小学校の横に全て幼稚園があり、すでにグループ化している。他市から来た子や保育園から入学した子ども達は、大人数でない限りグループに入り難い。そういう所で、凝り固まった考えを生みやすく、今更仲良くなりづらい。閉鎖的でならない。しかも、30年も前からそうなんだから、閉鎖的で仕方ない。もっと、明るくならないのか！今の子どもは昔よりさらに過敏だ！分かっている人がうまくやらないと何も変わらない。経験しないからきっと分からない。ただでさえ、渋沢は中学まで他から合流しない閉鎖的。だからこそ、幼稚園も保育園も平等にしないと格差が生まれる。むしろ、差別。大人が思っているほど簡単ではない。子ども社会の方がずっとずっと繊細です。だからこそより良い環境を作ってください。お願いします！

- ・現状の少子化問題に対しても、待機児童の問題は解決されていない。よって、保育園のスタイルに幼稚園の基準を近付けるべき。そうすることで、幼稚園の需要が増え、保育園の受け入れも拡充するものだと考える。
- ・堀川学区に住んでいますが、学区内に保育園がなく、現在の保育園から同学年の子どものうち、何人が堀川小学校へ入学するのだろうかと心配しております。幼稚園と違い、保育園では、登園時間がまちまちで、親同士のコミュニケーションも少ないので、できれば、1つの学区内に最低1つは保育園があってほしいと思います。簡単なことではないと思いますが。
- ・幼稚園も保育園のような働く母に合わせた対応ができれば人数も増えると思います。
- ・幼稚園の預かり保育の時間枠がもう少し拡大すると、保育園から幼稚園と考える家庭も出てくると思う。現状では幼稚園に通わせていると母親の就労が難しいという家庭もあるような気がする。
- ・市民と対話し、要望を聞き、柔軟に取り入れるべきだと思います。個人的に希望するのは、24時間理由を問わず預かってくれる園, 病時後保育施設, こども園から保育園へ移るためのサポート。

○その他

- ・秦野市は幼保小の交流が行われており、それをなくすのはもったいないと思います。小学校との交流を深めそれを売りにしていけばよいのではないのでしょうか？保護者の方々も小学校への移行のときは心配なはずですから・・・
- ・私自身も子どもを直ちに保育園に入園させることができず、大変困りました。幸い、以前勤務した職場で働かして貰えたので、多少は待って頂けたのですが、一から仕事を見つける方は、とても働けないと思います。私は、保育園に入れただけでも、とても幸せです。園の先生方もとても良い先生ばかりで、とても感謝しています。こんな国の状況だと、子どもを産みたくても産めません。私自身も、3人欲しいのですが、一度退園したら入れないので、作れません。
- ・月々の保育料が安いというメリットも検討内容の1つでしたが、「送迎バスがあると助かる」という意見はよく聞いていました。民間では、子どものアフター教室が充実しているとも聞いており、最近では伊勢原市内の幼稚園バスを見かけるようにもなったので、秦野市内でもいろいろなサービスを取り入れた幼稚園があると、利用される方が増えるのではないのでしょうか。

第2章 資料編

公立幼稚園のあり方を検討するためのアンケート実施要領

1 アンケートの目的

幼児教育や公立幼稚園施設のあり方について、保護者の考え方や求めるニーズを調査、分析し、今後の公立幼稚園のあり方を検討するための基礎資料とする。

2 アンケートの実施方法

(1) 対象者 アンケートは、幼稚園在園保護者用、保育園在園保護者用、未就園児保護者用の3種類を作成し、それぞれの保護者に対して配布する。

(2) 配布方法

ア 公立幼稚園児保護者 園長に配布・回収を依頼する

イ 公立保育園児保護者 園長に配布・回収を依頼する

ウ 未就園児保護者

(ア) 未就園児交流 園長に配布・回収を依頼する

(イ) ポケット21 子育てアドバイザーに配布・回収を依頼する

(ウ) その他アンケートの実施が可能なもの(コミュニティ保育など)

(3) 実施期間 平成22年8月下旬～10月上旬

3 アンケート内容について

設問			設問の目的	回答の活用
幼稚園保護者用	保育園保護者用	未就園児保護者用		
①入園前に検討した施設	①保育園に通わせている理由	①入園前に検討している施設	どの施設を検討し、その結果公立幼稚園を選択した又はしなかった理由を調査する	公立幼稚園を選択した又は選択しなかった理由を検討することにより、今後の公立幼稚園の存在意義を検討する。
②幼稚園の選定理由	②保育園の選定理由			
		②公立・私立の選定と選定理由		
③幼稚園に期待する役割	③保育園に期待する役割	③幼稚園に期待する役割	公立幼稚園・公立保育園に対する役割や要望を調査する	保護者のニーズや保護者から見た公立幼稚園に欠ける教育内容等を探り、今後の教育内容の検討に反映させる
④幼稚園への要望	④保育園への要望	④幼稚園への要望		
⑤園の教育やしつけに対する期待	⑤園の教育やしつけに対する期待	⑤園の教育やしつけに対する期待		
⑥現在の就労状況	⑥現在の就労状況	⑥現在の就労状況	女性の就労増加に伴う、保育時間等に	今後の保育時間の設定・預かり保育

⑦幼稚園への送り迎えについて			対する保護者のニーズを調査する	等の制度について検討する
⑧預かり保育の利用について		⑦預かり保育・一時保育の利用について		
⑨預かり保育にどう感じているか				
⑩一時保育の利用について				
⑪預かり保育制度への要望		⑧預かり保育制度への要望		
⑫理想とする1クラスの園児数			幼児数・クラス数及び就園率の視点から公立幼稚園の維持について保護者の考えを調査する	今後、民営化や統廃合を検討するに至った場合の判断材料の一つとする。
⑬少子化・園児の減少に伴う今後の幼稚園施設の再配置に関する意見	⑩少子化・園児の減少に伴う今後の幼稚園施設の再配置に関する意見	⑨少子化・園児の減少に伴う今後の幼稚園施設の再配置に関する意見		
	⑦～⑨その他設問	⑩～⑬その他設問	園長会から	園運営に活用

⑧預かり保育を利用していますか。1つ○をつけてください

(ひろはたこども園に通園しているお子さんの保護者の場合は保育園の一時保育を利用していますか)

ア 頻りに利用している(設問⑩へ) イ ときどき利用している(設問⑨へ)

ウ 利用していない(設問⑨へ)

預かり保育とは…保護者の希望により、有料で教育時間終了後から午後5時まで引き続き在園児をお預かりします。

一時保育とは…保育園で一時的に乳幼児を有料でお預かりします。

⑨現在の預かり保育の制度についてどう感じていますか。1つ○をつけてください

ア 有効な制度だと思う イ 料金が高額になり利用しにくい

ウ 家族や親戚などの協力があが必要と感じない。 エ 仕事等の勤務時間を調整しているため必要と感じない

オ その他()

⑩仕事等の都合で、預かり保育以外に保育園の一時保育も利用していますか。1つ○をつけてください

(ひろはたこども園に通園しているお子さんの保護者の場合はこの設問は回答不要です)

ア 頻りに利用している イ ときどき利用している ウ 利用していない

⑪預かり保育の制度について、特に要望するものは何ですか。1つ○をつけてください。

ア 時間の延長 イ 預かり保育室の環境の充実 ウ 料金の負担軽減 エ 夏休みなどの実施

オ 土曜日の実施 カ その他()

⑫クラスにおける集団や遊びの中で学ぶという視点で、理想とする1クラスの園児数を考えた場合、何人くらいが適当だと考えますか。1つ○をつけてください(* 幼稚園設置基準では35人以下を原則としています。)

ア 10~15人 イ 16~20人 ウ 21~25人 エ 26~30人 オ 31~35人

⑬秦野市は、神奈川県内の市町村の中で、公立幼稚園の数が多く、現在14園あります。これらの公立幼稚園は皆様の税金で運営されておりますが、現在、市全体の平均的な状況では、各地区の幼児のおおむね半分は公立幼稚園に就園し、残りの幼児は私立幼稚園や保育園へ就園している状態です。今後の少子化に伴い、公立幼稚園へ就園する幼児の数がさらに減少することが予想されます。今後の公立幼稚園はどうあるべきだと考えますか。1つ○をつけてください。

ア 公立幼稚園の一部を民間幼稚園へ移行する(公立幼稚園と民間幼稚園と併存)

イ 公立幼稚園を民間業者に経営を委託する(委託化)

ウ 公立幼稚園を、幼児数に合わせて統廃合して減らす(統合廃園)

エ 幼稚園の一部を保育園へ移行する(保育園化)

オ 現状のまま、公立幼稚園を14園で維持する(現状維持)

カ その他

()

その他ご意見がありましたらご記入ください

()

★ご協力ありがとうございました。

記入者

記入者施設名		年 齢
幼稚園 こども園	男性・女性 ₂₀	20代・30代・40代・50代以上

⑥仕事又はアルバイト・パートについて、1つ○をつけてください

ア フルタイムで働いている(設問⑦へ) イ アルバイト・パートをしている(設問⑦へ)

ウ 働いていない(設問⑧へ)

⑦幼稚園には預かり保育、保育園には一時保育という制度がありますが、お子さんが就園するにあたり、その制度を利用したいと考えていますか。1つ○をつけてください。

ア 頻りに利用する イ ときどき利用する ウ 利用しない エ まだ分からない

預かり保育とは…保護者の希望により、有料で教育時間終了後から午後5時まで引き続き在園児をお預かりします。

一時保育とは…保育園で一時的に乳幼児を有料でお預かりします。

⑧預かり保育の制度について、特に要望するものは何ですか。1つ○をつけてください。

ア 時間の延長 イ 預かり保育室の環境の充実 ウ 料金の負担軽減 エ 夏休みなどの実施

オ 土曜日の実施 カ その他()

⑨秦野市は、神奈川県内の市町村の中で、公立幼稚園の数が多く、現在14園あります。これらの公立幼稚園は皆様の税金で運営されておりますが、現在、市全体の平均的な状況では、各地区の幼児のおおむね半分は公立幼稚園に就園し、残りの幼児は私立幼稚園や保育園へ就園している状態です。今後の少子化に伴い、公立幼稚園へ就園する幼児の数がさらに減少することが予想されます。今後の公立幼稚園はどうあるべきだと考えますか。1つ○をつけてください。

ア 公立幼稚園の一部を民間幼稚園へ移行する(公立幼稚園と民間幼稚園と併存)

イ 公立幼稚園を民間業者に経営を委託する(委託化)

ウ 公立幼稚園を、幼児数に合わせて統廃合して減らす(統合廃園)

エ 幼稚園の一部を保育園へ移行する(保育園化)

オ 現状のまま、公立幼稚園を14園で維持する(現状維持)

カ その他

⑩ これまで、どのような子育て支援事業を利用されましたか。利用した事業すべてに○をつけてください。

ア 保育園・幼稚園の未就園児交流 イ 一時保育 ウ ポケット21 エ 公民館事業 オ 児童館事業

カ その他()

⑪子育てについて悩んでいることや、気になっていることがありますか。どちらか○をつけてください。

ア ある イ ない(アンケート終了です)

⑫悩みや気になっていることは何ですか。該当するものに○をつけてください。

ア 誉め方・叱り方 イ しつけの仕方 ウ 食事の与え方 エ 子供の性格・現在の態度や様子

オ テレビやビデオの見方 カ 子供との遊び方 キ その他()

⑬主に誰に相談していますか。1つ○をつけてください。

ア 友人や知人 イ 父母 ウ 夫 エ 祖父母 オ 兄弟・姉妹 カ 園の先生

キ その他()

ご意見がありましたらご記入ください

★ご協力ありがとうございました。

記入者

男性・女性	年 齢
	10代・20代・30代・40代・50代以上